



藤島由美さま
“魂の選択”
を導く運命鑑定書



変化の時を迎えるあなたへ、
波動の声をお届けします

藤島由美さま、この度はご依頼ありがとうございました。

大切なお気持ちを私に託してくださったこと、心より感謝いたします。

今回は無料鑑定でお伝えした流れを踏まえつつ、より深い霊視領域に入って視させていただきました。

ここからは、表面的な状況ではなく「魂の層」「時間の流れ」「彼の本音の揺らぎ」に焦点を当ててお伝えしますね。

まず最初にお伝えしたいのは、由美さんがここまで苦しんできたのは「弱いから」でも「執着しているから」でもありません。

20年という歳月の中で、何度離れても、人生の節目ごとに彼の存在が心に浮かび、再び引き寄せられるように繋がってきた。

これは偶然ではなく、魂の記憶が深く結びついた“未完了のご縁”だからこそ起きています。

今、連絡が途絶えたこの時間は、由美さんにとって「見捨てられた時間」ではなく、真実を知るために止められた時間だと霊視では視えています。

霊視を深めると、由美さんは「愛を与えることで自分の存在価値を確かめる魂」を持っています。

- ・相手の事情を理解しようとする
- ・自分の感情を後回しにしてでも相手を思いやる
- ・一度“この人”と決めたら、簡単に手放せない

これは前世的にも“支える側”を担ってきた魂の特徴です。

そのため由美さんは、「相手が揺れている時ほど、自分が耐えればいい」と無意識に思ってしまう。

でも今回のご縁では、由美さんが耐え続ける役割から降りることが、次のステージへ進む鍵になっています。

★ 亮さんの本心（さらに深く）

◆ 今の亮さんの心理状態

亮さんのエネルギーを視ると、強く感じるのは「疲弊」と「逃避」です。

彼は今、

- ・ 家庭
- ・ 社会的立場
- ・ 年齢的な責任

これらに強く縛られ、“感情で動くことを自分に禁じている状態”にあります。

由美さんへの気持ちは、消えたのではなく、「触れると自分が壊れそうだから、封印している」その感覚に近いです。

◆なぜ何も言わずに距離を置いたのか

霊視でははっきりと、「説明する勇気がなかった」と出ています。

- ・別れを告げる覚悟もない
- ・続ける覚悟も持てない
- ・だから“沈黙”という一番楽な選択をした

これは彼の弱さであり、由美さんの価値とは一切関係ありません。

この先の流れ（時間軸の霊視）

今のまま何も起こさなければ、この関係は「完全な終わり」ではなく、薄く、曖昧なままフェードアウトしていく可能性が高いです。

★ ただし霊視では、年明け～春先にかけて、彼の感情が再浮上する兆しが視えています。

家庭行事が一段落し、「このままでいいのか」という虚無感が出た時、由美さんの存在を思い出す流れです。

しかしその時、由美さんが“同じ位置”で待ち続けていると、彼はまた踏み出せません。

★ 今、由美さんが取るべき霊視的アドバイス

◆ 関係の流れを変える「魂の立ち位置」

★ 霊視で強く伝わってくるのは、「行動を変える前に、在り方を変える必要がある」というメッセージです。

由美さんはこれまで、

- ・ 理解する側
- ・ 待つ側
- ・ 相手の事情を優先する側

この立ち位置に長く立ち続けてきました。

そのエネルギーはとても優しく、愛に満ちています。

しかし同時に、亮さんにとっては「何も決断しなくても関係が続いてしまう安心感」にもなっていました。

★ ここから必要なのは、“愛はあるけれど、覚悟のない関係には戻らない”という魂の姿勢です。

具体的には、

- ・ 無理に連絡を取らない
- ・ 沈黙を埋めようとしなない
- ・ 「分かってもらおう」と説明しすぎない

その代わり、「私は自分の人生を大切にしている」というエネルギーで日常を満たしていくこと。

スピリチュアル的に見ると、人は“失いそうになった時”に初めて本音と向き合います。

由美さんが精神的に自立した立ち位置に移
ることで、亮さんの中の

- ・甘え
- ・逃げ
- ・保留にしてきた感情

これらが一気に揺さぶられます。

これは“駆け引き”ではありません。

魂の位置を正す行為です。

★ 関係が停滞してきた本質的な理由

◆ このままでは繰り返されてしまう未来

この関係が苦しさを伴ってきた本当の理由は、「不倫」「遠距離」「タイミング」ではありません。

亮さんが、人生の分岐点で“決断から逃げる癖”を持っていること。

そして、その逃げ場として“由美さんとの関係が安全地帯になってしまったこと”

ここにあります。

彼は、

- ・ 家庭を壊す覚悟も持てず
- ・ 由美さんを完全に手放す勇気もなく
- ・ 結果として「何もしない」を選び続けてきました。

この状態で流れに任せてしまうと、

- ・また連絡が来る
- ・期待する
- ・曖昧な時間が続く
- ・そして再び傷つく

このループが繰り返されてしまいます。

ですが、先にお伝えしたように由美さんが立ち位置を変えることで、未来は必ず分岐します。

- ・亮さんが向き合う覚悟を持つ
- ・関係の形がはっきりする
- ・もしくは由美さんが次のご縁へ進める

どの道であっても、「今より苦しくなる未来」にはなりません。

★ 補足として大切なこと

由美さんは、「自分が動いたら終わってしまうのではないか」という怖さを抱えているかもしれません。

でも霊視では逆です。
動かないことの方が、ゆっくりと心を削っていく未来が視えています。

由美さんが自分を大切に扱い始めた瞬間から、この関係は“惰性”では続かなくなりま
す。

そしてそれこそが、真実を引き寄せる唯一の方法です。

最後に —— このご縁が由美さんに残した意味

由美さん、ここまで本当に長い時間、よく耐えてこられましたね。

このご縁は、「ただ苦しいだけの関係」でも「間違った選択」でもありません。

霊視で視えるのは、この関係が由美さんに“愛することの深さ”と同時に“自分を後回しにしすぎてしまう癖”その両方を教えるために現れたご縁だということです。

亮さんとの関係を通して、由美さんは何度も

「それでも人を信じたい」

「それでも愛したい」

そう選び続けてきました。

それは弱さではなく、魂の強さです。

ただ、これから先の人生では、「誰かを大切に
するために自分を削る愛」ではなく、“自
分を大切にしながら繋がる愛”を選ぶ段階に
入っています。

今回の沈黙は、彼が与えた試練であると同
時に、由美さん自身が人生の主導権を取り
戻すための合図でもあります。

ここから先、

- ・彼が向き合うのか
- ・関係に区切りがつくのか
- ・あるいは全く別のご縁が動き出すのか

それはまだ一つに定まっていません。

でも一つだけ確かなことがあります。

由美さんが自分を大切に作る選択をした未来では、今より心が軽く、孤独の質が変わっています。

愛は、我慢し続けるものではありません。

そして由美さんの人生は、誰かの都合の隙間に置かれるためのものでもありません。

もしこの先、彼からの連絡で心が揺れた時、自分の判断に自信が持てなくなった時、またいつでも頼ってください。

未来は、もう決まってしまったものではありません。

由美さんの“選び方”次第で、いくらでも書き換えていきます。

★ この鑑定が、由美さんがご自身の人生を取り戻す小さくても確かな一歩になっていたなら、それ以上に嬉しいことはありません。

どうか忘れないでください。

由美さんは、愛される側として選ばれる価値のある方です。

由美さんに、幸運が訪れることを心からお祈り申し上げます。

2025年12月吉日
真琴@潜在意識を操る占い師